

研究課題名：	全身麻酔下碎石位手術における低体温予防のための加温効果の検証
所属(診療科等)：	長崎県島原病院 手術室
研究責任者(職名)：	岸本 麻耶 (手術室看護師)
研究期間：	2024年3月31日まで
研究目的と意義：	<p>周術期は低体温が起こりやすく、周術期看護の重要な項目に体温管理があげられます。低体温が術後に与える影響は大きく、出血量の増加や創部感染など様々な合併症を引き起こします。低体温を予防するための効果的な加温方法を検証し、術後の合併症予防、早期回復を目的としています。</p>
研究内容：	<ul style="list-style-type: none"> ●対象となる患者さん 2022年4月～2022年12月の間に外科で全身麻酔下碎石位手術を受けた方が対象になります。 ●利用する情報 深部温、年齢、性別、身長、体重、BMI、術式、手術時間、輸液量、出血量、尿量、シバリングの有無、麻酔覚醒後の寒気の有無 ●研究方法 従来の加温方法（アッパータイプ）と、3Mベアーハガーブランケットを用いた加温方法（アンダータイプ）の比較を行い加温効果の検証を行います。
問い合わせ先：	<p>【研究担当部門】 長崎県島原病院 手術室 住所：島原市下川尻町7895 電話：0957 (63) 1145 FAX 0957 (63) 4864</p> <p>【ご意見や相談に関する窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く） 相談窓口：医療相談室 0957 (63) 1145 受付時間：月～金 9:00～17:00（祝日を除く）</p>